兵庫県議会議員 内藤兵衛
県政NEWS 2009.10

一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。

発行
兵庫県議会議員 内藤ひょうえ事務所
〒679-1103
多可郡多可町中区牧野30
TEL.0795-20-7186
FAX.0795-32-2793
県政へのご意見ご相談はお気軽に

# 絆と連帯感で地域づくりを

兵庫県議会議員
自民党県議団政調副会長
内藤 兵衛

皆様、こんにちは。私は皆様のご支援のおかげを持ちまして、元気に議員活動に励んでいます。

8月1日未明からの集中豪雨により多可町加美区北部に大きな被害が発生しました。心よりお見舞い申し上げますとともに、早急な復旧・復興に向けてさらなる努力を傾けることをお約束いたします。

8月30日に行われた衆議院選挙で民主党が大勝利をおさめました。自民党に対する世論は極めてきびしいものがありますが、地方自治の舞台では、責任政党として住民の負託に応える活動を展開しています。兵庫県政においても、自民党県議団は常にリード役を果たし、責任政党として元気な兵庫づくりに向けた諸施策を着実に推進していくことには変わりありません。

政権交代による公共事業への影響、新型インフルエンザ第二波への備え、少子高齢化社会への対応、教育問題、家族のあり方など課題は山積しています。現在、自民党県議団政務調査会の副会長という重責を得ておりますが、これら課題の解決に向けた政策の形成へリーダーシップを発揮していく決意です。

また、地方分権が進み、地方自治体の権限や責任が増大すると同時に、私たち地方議員の役割や責任もますます大きくなってきます。議員のあるべき姿やその資質・力量が問われる時代を迎えています。常に地域住民の目線を大切に、そして自らの範となって議員のあるべき姿を皆様にお示しする所存であります。

限られた財源の中でも、絆と連帯感に支えられた兵庫づくり、地域づくりを皆様とともに考え、県政に反映させたいと考えています。今後ともご支援ご叱声を賜りますようお願い申し上げます。

# 活発な政調会活動を展開

部会別に開かれた友好団体との政策要望懇談会で、政調副会長として意見に耳を傾ける内藤兵衛県会議員

内藤県議は、同僚・先輩議員の強い推挙によって、4月に自民党県議団政務調査会副会長に選ばれました。以来、数多くの会議や意見交換会に参加する機会を得て、政策立案の力量に磨きをかけるとともに、議会内外に人脈を広げるなど、活動の舞台が大きく広がっています。

## 22年度当初予算編成へ政策提言

## 行革念頭に兵庫の再生めざす

自民党県議団政調会は、「大胆な政策提言で新たな時代を切り拓く」を基本に据えて、多岐にわたる活動を展開しています。

中でも、県政方針にかかわる平成22年度当初予算編成に対する重要政策提言をまとめるにあたっては、7部会をはじめ友好団体との政策要望懇談会、県当局に説明を求める政務調査会などを主催して真摯に議論を重ねてきました。内藤兵衛県議は、副会長として意見を取りまとめ、9月11日、知事に申し入れました。

各種会議にも積極的に参加しています（行革ワーキングに出席）

これまで60～70に及ぶ項目でしたが、厳しい財政事情をふまえて行財政改革を念頭に置き、特に重要と位置づけた27項目に絞り込んだことに大きな評価を受けています。

**【主な提言】**

台風9号による豪雨災害からの早期復旧・復興▽子どもを安心して生み育てられる環境づくり▽障害者雇用の促進と発達障害児支援体制の整備▽地域医療体制の整備と予防医療の推進▽自給率の向上等に向けた農業施策の推進▽森林の保全・県産木材の利用促進▽食の安全・安心の確保と食育の推進▽ひょうご教育創造プランの推進・普及啓発▽道徳教育の推進

## 政調会・トピックス

### 議員団総会で進行役

副会長就任後、初の議員団総会で、正副会長が議事の進行役を務めました

### 横浜市・三鷹市を視察

「環境モデル都市」に指定されている横浜市の取り組みで、中田前市長の意見を伺いました

### 政務調査会で活発な議論

２日間にわたり各部局の施策内容の説明を受けたあと、熱心な質問が行われました

## 内藤兵衛・プロフィール

- 昭和33年９月14日 多可郡中町（現多可町中区）生、51歳
- 中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- 私立天理高校卒業
- 国立大阪大学法学部卒業
- 昭和57年、㈱トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職。
- 平成19年４月、兵庫県議会議員初当選。６月から任期スタート
- 産業労働、建設、総務各常任委員会委員
- 自民党兵庫県連組織副委員長

家族：母、妻、一男
趣味：読書、スポーツ
好きな言葉：一日生涯

# 西脇・多可の課題解決へ

「地域の団結・結束力で地域の活性化」を合言葉に、西脇・多可の課題解決に果敢に挑戦し続ける内藤兵衛県会議員。「地域が熱意を捧げている事業に渾身の力を傾注していきます。行政の支援も取り付けながら、誠心誠意取り組んでいきます」と力強く姿勢を語っています。

**合言葉は「地域力」、姿勢は「誠心誠意」**

### 西脇市３町合同役員会で意見交換

西脇市大木町、野中町、羽安町の３町合同役員会で、中安田･市原線（JR跡地）の利用問題や杉原川改修やシカ被害による対策について、活発な意見を交換。共に頑張ることを確認し合いました。

### 西脇・多可中学PTA連合会と県教委へ要望会

「地域づくりは人づくりから」の視点で多可、西脇工業両高校の定員枠などを要望後、議場にて。

### 災害に強い森づくりを進めよう

災害防止や環境づくりに重要な役割を担う森林整備。県民みどり税の効果検証も検討中です。

### 井戸知事と多可町被災現場を視察

被災地選出県議の緊急要望を受けて、多可町の被害状況を視察する井戸知事に状況を説明。

### 加古川中流域･国号427号期成同盟総会開く

地方の社会基盤整備の重要度は大きく、内藤県議は自民党県議団あげての取り組みを約束しました。

### 膝を交えて地域づくりを語り合う

７月７日、先輩の石川憲幸県議を交えて西脇市鹿野町で懇談会を開催、地域像を語り合いました。

## 内藤ひょうえ兵庫を衛（まも）る

日々の活動はＨＰブログで更新中！
http://www.naito-hyoe.net

## Photo Report

▲登紀子の田んぼで田植え（６月14日）

◀山寄上のさつまいも祭りに参加。皆さんといも掘りを楽しむ（8月23日）

▲敬老会で感謝の気持ちを込めて健康を願う（９月27日・松井庄地区）

▶県保育推進連盟交流会で、多可町、西脇市から参加した保育園の園長などにご意見を伺いました（6月12日）

▶総務常任委員会で佐用町の豪雨被害を視察しました（9月4日）

▶西脇市大木町の「へそゴマ推進協議会でプロジェクトの立ち上げを検討しました（7月15日）

▶◀当局との親善野球大会は前回に引き続いて県議会チームが勝利（7月25日）

▶県庁見学に訪れた西脇多可医師会の皆さん（7月23日）